



3か月半の子どもたちとの教育活動を振り返り、成果や今後の課題が見えてきている時期ではないでしょうか。「こうした方がよかった。」「子どもとの関係、もう一息。休み明けが心配。」「充実した毎日だった。」「研究授業、頑張ったぞ。」など、お一人お一人、今の気持ちは異なることと思います。もうすぐ、夏休み。子どもたちと同じように先生方も休み中にリフレッシュし、休み明けに向けて英気を養っていただければと思います。



関心のある分野から御覧ください。夏季休業中、また明けてから役立つ内容がいっぱいです。通年で視聴等できます。

東部教育局のHP
東部地区の情報を中心
に掲載しています。



とっとり『学びの部屋』
小中学校課作成の動画
等視聴サイトです。



東部教育局 指導主事が選ぶ

この夏に手に取っていただきたい内容はコレ!!

<学力向上>

★「全国学力・学習状況調査 授業アイデア例」

(文部科学省国立教育政策研究所HPより)

「授業アイデア例」は、全国学力・学習状況調査の結果を踏まえて、授業の改善・充実を図る際の参考となるよう、国立教育政策研究所が作成しているものです。令和4年度から、授業の改善・充実に資するよう、「授業アイデア例」とともに全国学力・学習状況調査の結果から見た課題分析と課題の解決を図る事例が一体的に示されています。



授業アイデア例と併せて活用できる「授業アイデア例×StuDX Style」にもつながります。



★小学校特別活動映像資料(文部科学省国立教育政策研究所HPより)

児童向けや研修会用に映像資料が掲載されています。校内の研究教科として学級活動に取り組んでおられる学校が増えてきていることや、要請訪問させていただいたときに、学級活動について基本のところを知りたいという要望を聞くことができました。このページには、映像資料だけでなく、ダウンロードして使える頑張りカードや学習カード等も掲載されています。



<生徒指導>

2次元コードは、独立行政法人教職員支援機構(NITS)HPより

★「生徒指導提要」の改訂を踏まえたこれからの生徒指導の方向性

令和4年12月に「生徒指導提要」が12年ぶりに改訂されました。改訂の背景を確認し、改めて生徒指導の定義・目的・目標を明らかにしつつ、今後の生徒指導の方向性について解説されています。



★学校・教職員に求められる生徒指導の進め方

学校・教職員に求められる生徒指導の進め方について、各教職員単位、学校単位ごとに説明し、それを踏まえて実効性のある組織的な生徒指導をどのように推進していくかについて解説されています。



★学校におけるいじめ問題への対応のポイント

いじめ防止対策推進法(平成25年法律第71号)に基づき、各学校において対応が求められる3つのポイント(1. いじめの定義・認知、2. いじめの組織的対応、3. いじめの重大事態の調査に関するガイドライン)について解説されています。



★鳥取県学校教育支援サイト

「教育相談・生徒指導・特別支援教育」⇒「教育相談、いじめ・不登校対策」

⇒「いじめ・不登校関連資料」の中にも、役立つ資料があります。

<幼児教育>

★夏休み中の保育体験・合同研修会等でお使いください。

(鳥取県幼児教育センターHPより)

園と小学校との保育体験・合同研修会等で使えるワークシート、「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」のシート、及び「幼保小接続リーフレット」(令和4年2月)、「鳥取県架け橋期のカリキュラムの検討・開発のポイント」(令和5月6月)があります。校区の幼保小連携・接続を進めていくうえで、御活用ください。



★校区で架け橋プログラムを実施する際に参考になります。

幼保小の架け橋プログラム 検索

「幼保小の架け橋プログラム」で検索すると、文部科学省の「幼保小の架け橋プログラムの実施に向けての手引き(初版)」「幼保小の架け橋プログラムの実施に向けての手引きの参考資料(初版)」、説明動画が見られます。



★「発達や学びをつなぐスタートカリキュラム」

(文部科学省国立教育政策研究所HPより)

スタートカリキュラム作成の参考になります。

<ICT活用>

★1人1台端末で学校が変わる!(文部科学省HPより)

アプリ等の具体的な活用場面を交え、学校における1人1台端末活用の目指す姿がわかる20分間の動画です。

(具体的な教科等)

- ※小学校:理科、社会、国語ほか
- ※中学校:社会、数学、英語、理科、保健体育、総合的な学習の時間ほか
- ※共通:無償で使えるアプリやChatとClassroomの効果的な併用等

文部科学省ICT活用教育アドバイザーや大学教授のお話、授業者や児童生徒の声などを交えて、ICT活用の事例や効果、目指す姿を紹介。具体的な活用場面における児童生徒の様子を見ながら、授業のねらいとICT活用のつながりを知ることができます。



【小学校編】



【中学校編】

★(ICT)放課後ワンポイントレッスン(県教育センターHPより)

Google Workspaceのアプリ等の基本的な操作が、個別の疑問に応じて確認できます。教師側、学習者側両方の画面を示しながら短時間で操作方法を理解することができます。意外と知られていない裏技も紹介しています。エキスパート教員による実践紹介(応用編)もおすすめです。



gアカウントで御視聴ください。

<特別支援教育>

★特別支援教育eラーニング「NISE学びラゴ」の活用について

(文部科学省国立教育政策研究所HPより)

国立特別支援教育総合研究所では、教職員の特別支援教育全般や障がい種別の専門性向上を目的に、インターネットによる講義配信を行っています。簡単な利用申請を行うことで、15分から30分程度の講義が、職場や自宅など様々な場所で視聴できます。ぜひ、御活用ください。



★次年度の教科用図書(以下、「教科書」)の選定について

(東部通信号外(R5. 2. 1発行)より)

次年度、児童生徒がどのような教育課程で学ぶのかを考えた上で、教科書を選定し、需要数の報告をする時期になりました。「特別支援教育の手引」(令和4年3月改訂)を活用した特別支援学級の教育課程編成のポイントや教科書選定の留意事項について記載しています。



7月中に小中学校課より、特別支援学級の教科書採択について説明資料(動画)の情報提供があります。併せて御確認ください。

<社会教育>

★小中学校課・社会教育課作成の動画

(社会教育課HPより)

「まずは知ることから始めよう!」コミュニティ・スクールのスタートライン

コミュニティ・スクールや地域学校協働活動について、目的や基本的な制度を25分程度にまとめた動画が視聴できます。



動画とパンフレットにつながります。

★令和2年度版コミュニティ・スクールと地域学校協働活動のパンフレット(令和3年3月作成)(社会教育課HPより)

「学校と地域でつくる子どもたちの未来」コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進について参考になる情報が掲載されています。

★中学生トークプログラムCHA3(チャチャチャ)

(社会教育課HPより)

中学生と地域の大人や大学生が少人数のグループを組み、働き方や生き方等のテーマに沿って自由に話す、中学生のための教育プログラムです。

